

手話を 言語として みんなで つなごう

9月23日は 手話言語国際デー

International Day of Sign Language

手話が言語であることを広く知ってもらい
ろう者の権利や手話を使う人々への
理解を深める日です。

手話言語国際デーとは

国連総会において、ろう者の人権の実現と
手話言語への意識を高めることを目的と
して、2017年に制定されました。

2026 年の
テーマ

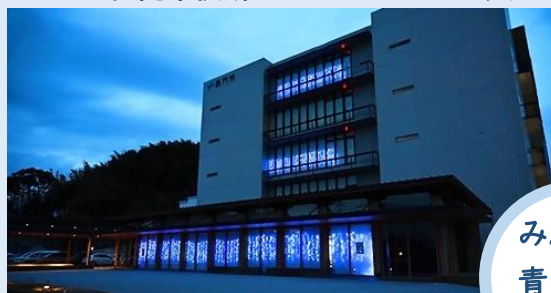
ろう者人権宣言
(Declaring Deaf
People's Human Rights)

手話は、ろう者にとって大切な言語であり、
文化であり、アイデンティティです。
その権利を尊重し、共に支え合う社会を
みんなで作りましょう。

長門市での取り組み

長門市役所を
ブルーライトアップします！

世界ろう連盟のテーマカラーである「ブルー」に
ちなんで、長門市役所をライトアップします。



みんなで
青い光を
広げよう！

ライトアップ期間

2026年9月18日(金)～9月29日(火)

私たちにできること

手話にふれてみよう



あいさつや簡単な手話から
はじめてみませんか？
まずは「こんにちは」
「ありがとう」から♪

理解を深めよう



手話やろう者の文化について
学ぶことで、相互理解が
広がります。

支え合う社会を



誰もが安心して暮らせる
地域づくりに、あなたの
やさしさを。

手話が言語であることを
広めよう



「手話は言語」という認識を
広めることが、ろう者の
権利を守ることに繋がります。

手話について

もっと知りたい方は

こちら▶



お問い合わせ

長門市役所地域福祉課障害者支援班

☎ 0837-23-1243

FAX 0837-22-3860